

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和05年01月10日

計画の名称	富山県流域下水道整備計画（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	令和05年度～令和09年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	富山県												
計画の目標	災害時における下水道施設の機能を確保するために下水道施設の耐震化対策及び耐水化対策を計画的に進める。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	6,600	A	6,600	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R4末)		(R9末)
1	終末処理場及びポンプ場の耐震化率を53%（R4年度末）から63%（R9年度末）に増加させる。 終末処理場及びポンプ場の耐震化率（%） =（耐震性能を有するまたは耐震対策実施済みの施設数）/（全施設数）×100	53%	%	63%
2	幹線管渠の耐震化率を93%（R4年度末）から95%（R9年度末）に増加させる。 幹線管渠の耐震化率（%） =（耐震性能を有するまたは耐震対策実施済みの管渠延長）/（全管渠延長）×100	93%	%	95%
3	マンホールの耐震化率を85%（R4年度末）から88%（R9年度末）に増加させる。 マンホールの耐震化率（%） =（耐震性能を有するまたは耐震対策実施済みのマンホール基数）/（全マンホール基数）×100	85%	%	88%
4	終末処理場及びポンプ場の耐水化率を25%（R4年度末）から100%（R9年度末）に増加させる。 終末処理場及びポンプ場の耐水化率（%） =（耐水対策実施済みの施設数）/（耐水対策が必要な施設数）×100	25%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定	－	避難行動要支援者名簿の提供	－
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

A 基幹事業																				
基幹事業 (大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R05	R06	R07	R08	R09				
		一体的に実施することにより期待される効果 備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	富山県	直接	富山県	終末処理場	改築	二上浄化センター改築 (耐震化)	処理場施設 耐震化対策 設計 ・工事 1式	高岡市	■	■	■	■	■	500		策定済	
		下水道総合地震対策事業、A-10-1																		
	A07-002	下水道	一般	富山県	直接	富山県	管渠 (汚水)	改築	小矢部川流域下水道改築 (耐震化)	管路施設 耐震化対策 設計・ 工事 L=3.0km	高岡市、小矢部市、射水市	■	■	■	■	■	2,500		策定済	
		下水道総合地震対策事業、A-10-2																		
	A07-003	下水道	一般	富山県	直接	富山県	ポンプ場	改築	中田中継ポンプ場改築 (耐震化)	ポンプ場施設 耐震化対策 設計・ 工事 1式	高岡市	■	■	■	■	■	150		策定済	
		下水道総合地震対策事業、A-10-3																		
	A07-004	下水道	一般	富山県	直接	富山県	終末処理場	改築	二上浄化センター改築 (耐水化)	処理場施設 耐水化対策 設計 ・工事 1式	高岡市	■	■				150		—	
		A-10-4																		
	A07-005	下水道	一般	富山県	直接	富山県	ポンプ場	改築	中田中継ポンプ場改築 (耐水化)	ポンプ場施設 耐水化対策 設計・ 工事 1式	高岡市	■	■	■	■	■	126		—	
		A-10-5																		
	A07-006	下水道	一般	富山県	直接	富山県	終末処理場	改築	神通川左岸浄化センター改築 (耐震化)	処理場施設 耐震化対策 設計 ・工事 1式	射水市	■	■	■	■	■	500		策定済	
		下水道総合地震対策事業、A-9-1																		

A 基幹事業																			
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接		種別1	種別2				R05	R06	R07	R08	R09			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	富山県	直接	富山県	管渠 (	改築	神通川左岸流域下水道改	管路施設 耐震化対策 設計・	富山市、高岡市	■	■	■	■	■	2,500		策定済
		汚水)						築 (耐震化)	工事 L=10.2km	、射水市									
	下水道総合地震対策事業、A-9-2																		
	A07-008	下水道	一般	富山県	直接	富山県	ポンプ	改築	西本郷中継ポンプ場改築	ポンプ場施設 耐震化対策 設	富山市				■	■	100		策定済
						場		(耐震化)	計・工事 1式										
下水道総合地震対策事業、A-9-3																			
A07-009	下水道	一般	富山県	直接	富山県	ポンプ	改築	西本郷中継ポンプ場改築	ポンプ場施設 耐水化対策 工	富山市	■					74		-	
A-9-4																			
										小計						6,600			
										合計						6,600			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R5				
配分額 (a)	380.90				
計画別流用増△減額 (b)	23.07				
交付額 (c=a+b)	403.97				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	62.30				
翌年度繰越額 (f)	341.67				
うち未契約繰越額 (g)	42				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	10.40				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	関係者との協議に不測の日数を要したため。				

